

認定番号：038

サポーター名：MS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社

- ▶実施内容の分類：（５）流域の上流地域と下流地域の連携を推進する取組、
 （７）その他、流域治水の優良な活動についての周知など流域治水に資すると国土交通省が認める取組

 取組
実績

1. MS&ADグリーンアースプロジェクト（GEP）での流域治水取組

・自然環境の保全・再生活動を通して、研究機関と連携し、地域の事業者、NPOなどと一緒に、ネイチャーポジティブに向けたコレクティブアクションを推進しています。ネイチャーポジティブの実現と自然を活用した防災・減災、水資源の涵養などの課題解決を進め、安心・安全で活力ある地域モデルの構築をめざしています。

＜活動地域＞ 熊本県球磨川流域、千葉県印旛沼流域

＜活動内容＞ 雨庭などグリーンインフラを活用した水循環の保全、竹林整備、一坪田んぼ池・バイオ炭づくり

＜コレクティブアクション＞

- ・熊本：水災リスク低減の評価と官民連携の実装に向けた制度開発
- ・千葉：同地域に拠点を持つ企業と地域のプラットフォームづくり

＜期待される効果＞

- ・内水・外水氾濫等水害リスクの軽減、流出抑制機能の維持
- ・治水力・雨水の貯留力の増加、地下水の涵養、ヒートアイランド対策
- ・湿地環境の創出、生物多様性の向上、脱炭素、景観の向上、自然と触れ合う機会の提供



認定番号：038

サポーター名：MS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社

- ▶実施内容の分類：（5）流域の上流地域と下流地域の連携を推進する取組、
（7）その他、流域治水の優良な活動についての周知など流域治水に資すると国土交通省が認める取組

取組
実績

2. グリーンインフラの効果を学べる防災教育コンテンツの制作

- ・架空のまちにグリーンインフラを設置して、洪水の被害を防ぐことを目指すWEBコンテンツ「MACHI to GREEN」(マチツグリーン) を2026年4月から公開しています。
<https://www.machi2green.com/>
- ・洪水を題材に、街づくりのシミュレーションでグリーンインフラの持つ力や効果を直感的に知ることができるほか、上流と下流のつながりについても学ぶことができます。



たとえば

- ・ウグイス山エリアを間伐して整え、
- ・いなほ村に田んぼダムを整え、
- ・ワカクサ区の住宅街をグリーン化すると…？



対策した場所は、洪水を防げても、
下流のアオバ区で被害が！

認定番号：038

サポーター名：MS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社

- ▶実施内容の分類：(1) 企業等のWeb ページ、SNS、広報誌、ポスター等への情報掲載
 (3) 各種イベント、セミナー、学会、講座、研修等での紹介

取組
実績

3. 「GEP」、「グリーンレジリエンス」の広報・周知

・自然の恵みを活かし、生物の多様性を守りながら、自然災害の被害を和らげ、その魅力で地域も活性化するという、好循環を生み出す考え方を「グリーンレジリエンス」と呼んでいます。

＜グリーンレジリエンスレポートの発行＞

- ・TCFD・TNFDレポートを「グリーンレジリエンスレポート」として発行
- ・損害保険事業と気候、自然について分析・報告。GEPについても記載
- ・「[MS&AD GRLレポート](#)」で検索



＜セミナーでの紹介・発表、イベント参加＞

- ・環境省主催「[ネイチャーポジティブ経済を推進する調達及び消費者の行動変容に関する意見交換会](#)」での事例提供
- ・[一橋大学GX/SX経営人材育成プログラム](#)での講演 等多数セミナーで発表
- ・[グリーンインフラ産業展2026](#)に出展

＜Instagramによる発信＞

- ・GEPの熊本、千葉それぞれで活動後に報告
- ・Instagram上で「MS&AD GEP」で検索

